

5 令和6年度 学校評価報告書(目標設定)

令和6年度学校目標	取組の内容	
	具体的な方策	評価の観点
<p>(1)生徒の「主体的、対話的で深い学び」につながるような、授業における ICT の具体的な利活用の工夫を学校全体で共有する。</p> <p>(2)学校行事が、より生徒の主体的活動となるよう新たな取り組みを検討し実施する。</p>	<p>(1)ICT の具体的な利活用の方法について、教科横断的な校内研修を行うとともに、職員室内における各科目の単元レベルでの情報交換を実践していく。</p> <p>(2)生徒主体の学校行事として発展させるため、生徒会役員を中心に新たな取り組みを検討し、各グループや学年と連携し、生徒の活動を支援していく。</p>	<p>(1)ICT を利活用した授業の工夫を学校全体で共有できたか。また、ICT を利活用することで、生徒の学びに対する意欲が向上したか。</p> <p>(2)生徒主体の運営組織の活用が進んだか、また、生徒会や委員会、各グループ等との連携ができたか。</p>
<p>(1)学校生活の中で、生徒の地域社会の一員としての規範意識を育む。</p> <p>(2)生徒が抱える困難やニーズを積極的に把握するとともに、校内の教育相談体制の充実を図る。</p> <p>(3)部活動のさらなる活性化を図る。</p>	<p>(1)交通マナー教室などを通して、通学中の交通マナー等について、生徒たちの規範意識を高める指導を行う。</p> <p>(2)面談や「かながわ子どもサポートドック」等の実施を通して生徒の状況の把握に努め、SC や SSW と連携して効果的な支援につなげる。</p> <p>(3)新入生の部活動体験キャンペーンを継続して実施し、「かながわ部活の日」を活用して、日々の活動状況を把握し、部活動の活性化を図る。</p>	<p>(1)生徒の安全意識や規範意識を高めることができたか。</p> <p>(2)「かながわ子どもサポートドック」の回答状況の確認、及び支援を必要とする生徒を SC・SSW などにつなげることができたか。</p> <p>(3)1年生及び学校全体の部活動への加入率が前年度(50.4%)より向上したか。</p>
<p>(1)生徒が一人ひとりが進路実現のために何をすべきかを考えて、最後まであきらめず粘り強く取り組むよう支援する。</p> <p>(2)生徒が自己の興味・関心や適性を意識し、広い視野を持って主体的に進路活動に取り組めるようなキャリア教育を推進する。</p>	<p>(1)進路ガイダンスや体験活動、校内模試など、進路実現のために必要な力を総合的に養うための方策を講じる。</p> <p>(2)探究活動を通して自身の興味・関心や適性を意識し、それを自らの進路につなげるための手立てを考えさせ、具体的な活動に反映させる。</p>	<p>(1)ガイダンス等の事前・事後活動の充実度。校内模試の事前課題・事後課題の取り組み状況や、模試の結果(到達度)。</p> <p>(2)探究活動の発表や振り返り活動の充実度。オープンキャンパス等への参加や、進路希望調査による具体的な進路活動の進捗状況。</p>
<p>(1)地域自治会等との協働や、地域の環境保全のため年2回の地域貢献活動を実施する。</p> <p>(2)本校についての情報を地域や中学生に向け積極的に発信する。</p>	<p>(1)文化祭における宮久保自治会との協働及び、生徒によるその他の地域貢献活動について検討する。また、大和市、自治会と連携して地域貢献活動(清掃)を年2回、安全に留意して実施する。</p> <p>(2)学校説明会などにおけるスライドやパネルを工夫したり、HPを活用したりして、本校の魅力を発信する。</p>	<p>(1)学校行事等において、地域自治会等と協働して活動を行うことができたか。また、大和市、自治会と連携し地域貢献活動(清掃)を安全に留意して実施することができたか。</p> <p>(2)学校説明会やHPによって、地域や中学生に本校の魅力を伝えることができたか。</p>
<p>(1)各種防災訓練の実施を通じ生徒の防災意識と対応力を高める。防災体制、防災環境を整える。</p> <p>(2)耐震化工事後の復旧工事を安全かつ計画的に進めつつ、学校施設設備の整備に努め、学校環境を整える。</p> <p>(3)職員間の連携を図り、事故防止に努める。</p>	<p>(1)DIG(図上訓練)、避難訓練、方面別帰宅訓練実施を通じ、生徒自身が防災意識と身を守るための方策を考えられるようにする。防災用品の充実や整備、管理を定期的に行う。</p> <p>(2)仮設校舎の解体、グラウンドの整備を各部署と連携を図り、円滑かつ安全に進める。学校施設設備を点検し、必要な予算を要望して学校施設の安全かつ充実した環境を整備する。</p> <p>(3)管理職と職員との面接を恒常的に行うことで、職場の活性化を図る。</p>	<p>(1)防災訓練等を段階的に実施することができたか。生徒の防災意識が高まったか。(アンケート等を活用)防災用品の整備や管理ができていないか。</p> <p>(2)仮設校舎の解体、グラウンドの整備を各部署と連携を図り円滑かつ安全に進めることができたか。学校施設設備の修繕や更新が進んだか。</p> <p>(3)個別の面接を年間に何回行うことができたか。それにより、働きやすい職場環境を構築できたか。</p>